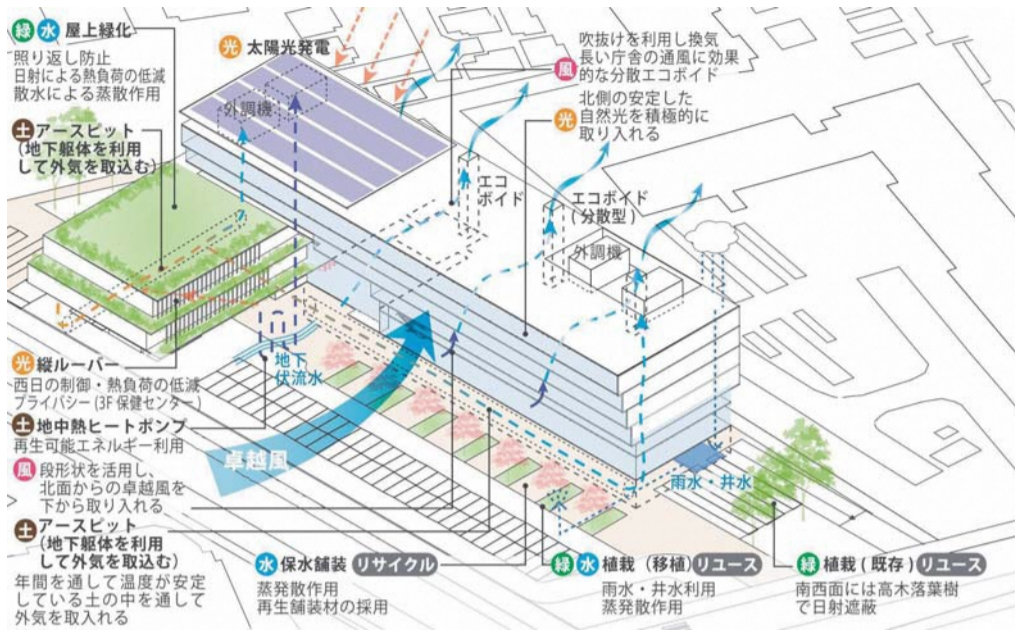


パッシブ手法の徹底…敷地特性を活かした省エネ・省コストの実現

小金井の自然（風・光・緑・土・水）が持つエネルギーを活用したうえで、高効率設備を無駄なく運転し、快適な環境を実現します。



- 風・北面からの卓越風を床下から取り入れるハイブリッド自然換気
 - 光・縦ルーバーによる西日の制御
 - ・太陽光発電によりエネルギーを創出
 - ・太陽熱を除湿・給湯に利用
 - ・自然採光
 - 緑・屋上緑化により照り返しを抑制
 - ・「小金井ひろば」の表面温度を抑え街区全体への影響を抑制
 - ・西面・南面に落葉高木
 - 土・土の恒温性を利用し、クールピットから外気を取り入れ、外気温度を冷却（夏）、加温（冬）
 - 水・雨水・井水を貯留し、トイレ洗浄水や緑地への散水に利用
 - ・「小金井ひろば」を保水舗装し、蒸発散作用により冷涼な空気を取り込み
- 自然エネルギーを効率よく活用することで、パッシブ期間（冷暖房運転なし）の拡大を図り、エネルギー使用量を削減します。



選考等委員会の講評

「株式会社 佐藤総合計画」の提案は、総合的に見て、最もバランスが良い提案です。他自治体における庁舎設計に携わった豊富な経験を踏まえて、庁舎と福祉社会館を空間的に「重ね合せて、結びつける」ことによるメリットが数多くあります。また、ボリュームをスリムに見せる外壁の工夫や緑を増やすことの余地を残すなどのフレキシビリティを備えながら、さらにユニバーサルデザイン等の配慮もあり、密度の高い技術提案となっています。ただ、福祉社会館のピロティ部分については、防災上不安という意見がありましたので、今後の検討をぜひお願いしたいと思います。

小金井市にとっての重要課題である新庁舎・(仮称)新福祉社会館建設基本設計の事業者の選考に当たっては、選考プロセスの透明性をいかに確保するかが大切と考え、二次選考はプレゼンテーションおよびヒアリングを公開で行いました。豊富な経験と実績、本事業に係る熱意にあふれた公開プレゼンテーションを実施できたのは、ひとえに提案者各位のご協力によるもので

あり、各者の個性あふれる多種・多様な提案がなされたことに、この場を借りて感謝を申し上げます。また、会場には76人の傍聴者が訪れ、市民の皆さんの関心の高さを伺うとともに、本選考等委員会委員一同、設計者選考における、本委員会に課せられた責任の重さを改めて認識しました。気の引き締まる思いを強くしたところです。

最終的には、佐藤総合計画の提案が、総合的にバランスが取れているとの評価から、市を象徴する市庁舎の設計を任せる「人」を選ぶ役割を担った私たち選考等委員の支持が集まったものと考えています。決定した基本設計者には、市民の大きな関心や期待に応えるべく、適切かつ着実な設計作業を進めていただきたいと思います。



委員長から市長への報告

市民・地域と共につくる

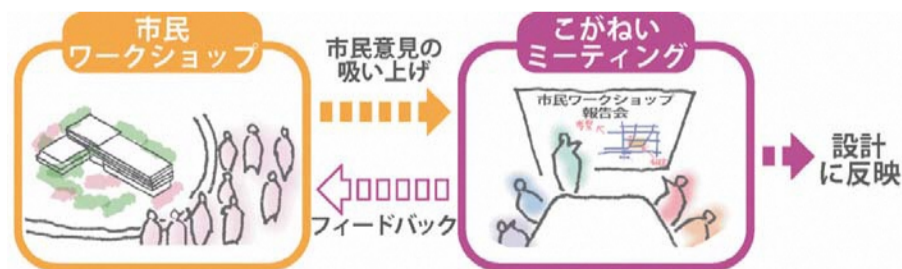
「市民ワークショップ」と「こがねいミーティング」

●市民ワークショップ

基本設計者が基本設計過程において、市民の皆さんからさまざまな声を聞くために、適宜、テーマを設定のうえ、4回開催する予定です。

●こがねいミーティング

市民ワークショップで示された市民の皆さんの意見、要望等について議論し、基本設計上の課題整理に向けた見解、方向性を受託者に示すことを目的に設置する会議体であり、4回開催する予定です。



基本設計に係る市民ワークショップ

主に市民の皆さんが活用するスペースを考えるワークショップの参加者を募集します。

【第1回の詳細】

時 5月25日（土）午前10時～午後0時30分（9時30分開場）

所 第一小学校ミーティングルーム

対 市内在住・在勤・在学の平成31年4月1日現在16歳以上の方※原則として全回参加可能な方

定 30人（多数抽選）

他▷保育あり（1歳以上の未就学児。6人。要事前申込）▷手話通訳あり（要事

前申込）▷申込者全員に申込結果をお知らせします

■ 5月22日（必着）までに、郵送、ファクスまたは直接、住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレス・保育の有無・手話通訳の有無を企画政策課企画政策係（〒184-8504住所不要・市役所本庁舎2階 ☎042-387-9800FAX042-387-1224）へ

日時	テーマ
5月25日（土）	実際の敷地を見て、ひろばの使い方を考えよう
8月3日（土）	マルチスペースの使い方を考えよう
9月28日（土）	多目的室の使い方を考えよう
11月30日（土）	市民利用スペースの使い方を考えよう

※日程・テーマは変更となる場合があります

こがねいミーティングのメンバーを募集

こがねいミーティングを開催するに当たり、現在、メンバーを募集しています。

定 5人（選考）

対 市内在住で、平成31年4月1日現在18歳以上の方

■ 任期 6月1日～令和2年3月31日まで（任期中に4回程度開催）※第1回は6月6日（木）に開催します

■ 謝礼 1万円（1回）

■ 選考方法 市役所内で設けた選考委員会で、小論文による審査・選考を行います

■ 応募用紙等配布場所 企画政策課（市役所本庁舎2階）、主な市内公共施設、市ホームページで

■ 選考結果 応募者全員に選考結果をお知らせします

他▷市の関係者は除く▷詳細は市ホームページをご覧ください▷小論文は返却します

■ 5月22日（必着）までに、直接、郵送またはファクスで応募用紙に小論文（800字以内・課題＝「あなたが新庁舎・(仮称)新福祉社会館に望むものとは」）・必要事項を明記し、企画政策課企画政策係（〒184-8504住所不要 ☎042-387-9800FAX042-387-1224）へ